WhiteDefender
管理者ガイド

White Security Platform

Version 1.0.0

Date 2026.03

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

お知らせ

Copyright ⓒ RSUPPORT Co., Ltd. All Rights Reserved

本マニュアルは、製品の検証を行った内容に基づいて作成していますが、製品のアップデートなどを行った場合、実際の動作と異なる場合があります。

なお、マニュアルの内容は性能向上および機能改善などのために予告なしに変更される場合があります。

本マニュアルに対する著作権と知的所有権はRSUPPORT CO., Ltd.が所有し、国内の著作権法と国際著作権条約によって保護されています。

RSUPPORT CO., Ltd.の事前書面同意なしに本マニュアルの一部、あるいは全体の内容を無断にコピー、複製、転載なさらぬようお願い申し上げます。

本マニュアルに記載された他社所有の登録商標及び著作権保護を受けている用語は引用のために使用しています。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

目次

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

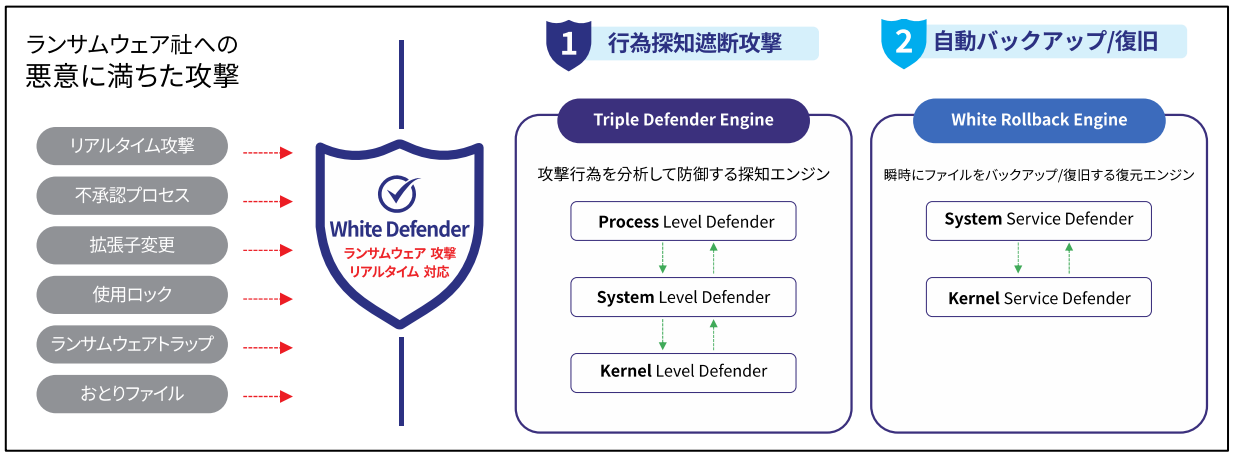
Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

1. 概要

1.1. WhiteDefenderについて

WhiteDefender（ホワイトディフェンダー）は、進化し続けるランサムウェアの脅威から企業の情報資産をリアルタイムで保護する、エンドポイント専用のセキュリティソリューションです。

従来のパターンマッチング方式では検知が困難な「未知のランサムウェア」や「変種」に対しても、独自の挙動検知エンジンと自動復旧機能を組み合わせることで、強固な防御環境を提供いたします。



Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

1.1.1. 主な特徴と機能

WhiteDefenderは、リアルタイム保護、行為検知、罠検知などの機能を通じてランサムウェアを事前に検知してブロックし、ランサムウェアが暗号化を進行する場合、瞬時に元のファイルをバックアップし、ランサムウェア行為をブロック後に復元してデータを安全に保護します。

- **多層防御によるランサムウェア遮断**
  シグネチャベースの検知に加え、ファイルへの不正な暗号化の動きを即座に察知し、攻撃を未然にブロックします。
- **自動バックアップおよび復旧（ロールバック）機能**
  万が一、ランサムウェアによってファイルが損壊・暗号化された場合でも、検知の瞬間に保護されたバックアップデータから、ファイルを正常な状態へ自動的に復元します。
- **ホワイトリストによる安全な実行環境**
  信頼されたプロセスのみを許可するホワイトリスト形式の運用により、未知の実行ファイルによる被害を最小限に抑えます。
- **低負荷なパフォーマンス設計**
  高度なセキュリティ機能を備えながらも、PCやサーバーのシステムリソースへの負荷を最小限に抑え、日常の業務を妨げることなく安全な環境を維持します。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

1.2. White Security Platformについて

IT環境の複雑化とサイバー脅威の高度化に伴い、企業におけるエンドポイント（PC、サーバーなど）の情報資産を保護するためには、体系的なセキュリティ対策が不可欠となっています。特に進化を続けるランサムウェアの脅威に対しては、一貫したセキュリティポリシーの適用や、中央管理システムの構築による効果的な対応が求められています。

White Security Platform（以下WSP）は、エンドポイントセキュリティ製品である「WhiteDefender」を中央で統合管理するためのソリューションです。

WSPを活用することで、組織内におけるセキュリティポリシーの一括設定・適用が可能となり、資産やユーザーの状況をリアルタイムで可視化できます。
また、ランサムウェアの脅威検知状況を迅速に把握できるよう設計されています。さらに、充実したレポート機能により、管理者は組織全体のセキュリティ状況を直感的に把握することが可能です。「事前の予防」と「事後の対応」を同時に実現する、企業向けセキュリティ管理プラットフォームとしてご活用いただけます。

1.2.1. 主な特徴

システム管理機能

- ユーザー情報の統合管理
  ユーザー情報の照会や、ユーザー・グループ別のセキュリティ状態の可視化および分析を統合的に行います。
- プログラムの配布管理
  セキュリティ製品「WhiteDefender」の配布ポリシーの構成、インストールのコントロール、および配布ログの確認が可能です。
- IT資産状況の管理
  ソフトウェアのインストール状況やハードウェアの状態を自動で収集し、資産状況として可視化して提供します。
- 中央管理モニタリング
  内部のセキュリティ状態やシステム状態を中央管理でモニタリングし、組織の対応体制確立を支援します。
- ログ管理
  エージェントによって収集された主要なセキュリティイベントや運用ログを統合的に確認・管理できます。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

セキュリティポリシー管理

- ポリシーの構成と一括適用
  WhiteDefenderを運用するための統合セキュリティポリシーを構成し、組織内のエンドポイントへ一括適用できます。
- カスタムポリシーのサポート
  製品別のカスタムポリシー設定をサポートし、柔軟なセキュリティ設定が可能です。
- ログの統合分析
  ランサムウェアなどの検知・ブロックログを統合的に収集し、分析することができます。

ランサムウェアへの対応と管理

- 新種・変異型への対応
  WhiteDefender製品との連携により、進化し続ける新種や変異型のランサムウェアの脅威にも効果的に対応し、被害を未然に防ぎます。

管理の利便性と統合運用

- 統合運用プラットフォーム
  さまざまなウェブブラウザに対応したプラットフォームを提供し、管理接続および運用を支援します。
- 柔軟なシステム運営
  ウェブベースの管理環境であるため、場所や時間に制約されない柔軟な運用が可能です。
- 直感的なUI
  管理効率を大幅に向上させる直感的なユーザーインターフェース（UI）を備えています。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

1.2.2. 使用環境

OS推奨仕様	**Windows** ▪ Windows 7 / 8.1 / 10 / 11 (32/64ビット) ▪ Windows Server 2008 R2 ～ 2022 (32/64ビット) **Linux** ▪ RHEL 7.0以上 / CentOS 7.0～8.5 ▪ AlmaLinux / Rocky Linux 8.3以上 ▪ Ubuntu 18.04以上 / Oracle Linux 7.0（※対応予定）
ハードウェア **最小仕様**	▪ Intel Pentium Core 2 Duo 1.8GHz以上 ▪ 最小メモリ1 G B以上 ▪ 100MB以上のハードドライブの取り付け空き容量 ▪ 5GB以上のハードドライブ操作の空き容量を推奨 ▪ IPv4 、IPv6ネットワーク環境を推奨
ハードウェア **推奨仕様**	▪ Intel Pentium Core i3 2.6GHz以上 ▪ 推奨メモリ2 G B以上 ▪ 100MB以上のハードドライブの取り付け空き容量 ▪ 5GB以上のハードドライブ操作の空き容量を推奨 ▪ IPv4 、IPv6ネットワーク環境を推奨

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

2. システムの実行および構成

2.1. 会員登録

「会員登録」ボタンよりアカウントを作成してください。

すでにアカウントをお持ちの方は「2.2ログイン」にお進みください。

※会社 ID は「重複確認」を行ってください。

※パスワードは大小英字、数字、特殊文字(！@#$%^&* など)を含めた 8 文字以上で作成してください。

※メールアドレスを入力後、メール認証を行ってください。

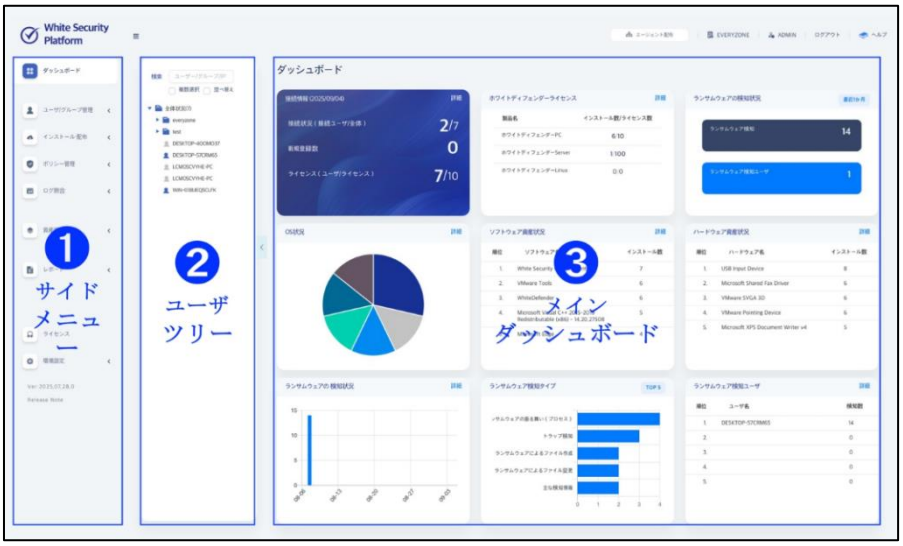
Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

2.2. ログイン

1. Webブラウザを起動し、アドレスバーに管理ページのアドレスを入力します。
   ※ http://[WSP構成サーバー]
2. ログイン画面にて、会社ID、管理者ID、パスワードを入力してログインします。
   ※ ネットワーク設定: 通信のため、ポート443（ウェブコンソール用）の開放が必要です。

2.3. エリア別基本構成画面

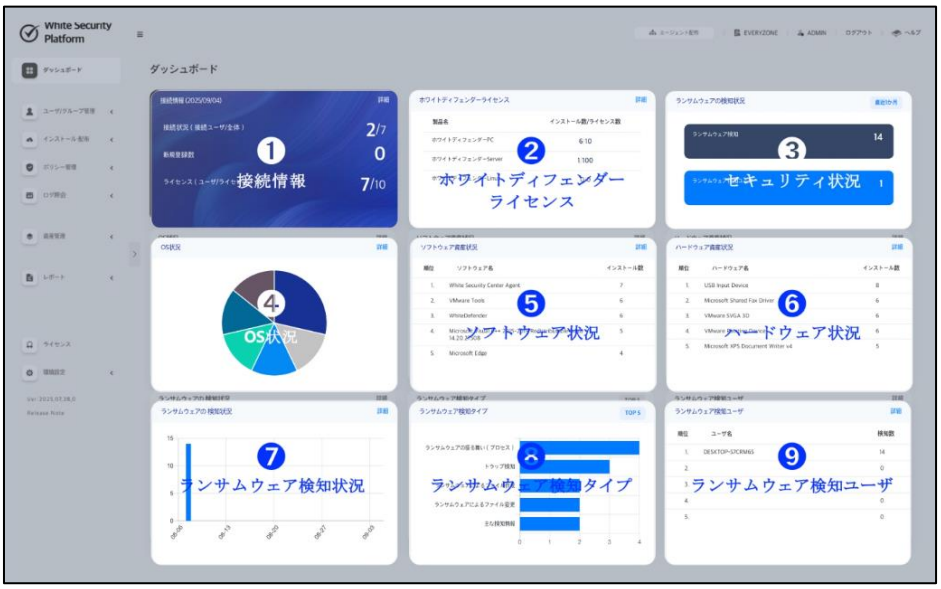
管理者画面は大きく以下の3エリアで構成されています。



1.	サイドメニュー	主要機能の選択エリア。
2.	ユーザーツリー	グループおよび個々のエージェントをツリー形式で表示。
3.	メインエリア	ダッシュボードや詳細情報を表示。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

2.3.1. ダッシュボードの主要項目



1.	接続情報	エージェントの接続状態、インストール状況およびライセンス使用状況を確認します。
2.	ライセンス	製品別の購入履歴およびユーザー状況を確認します。
3.	セキュリティ状況	直近1か月間のセキュリティ状態を主要な数値で確認します。
4.	OS状況	エージェントがインストールされているシステムのOS種類および状況を確認します。
5.	ソフトウェア資産状況	最近インストールされたソフトウェアの一覧とインストール数を表示します。
6.	ハードウェア資産状況	最近インストールされたハードウェアの一覧を表示します。
7.	ランサムウェア検知状況	指定期間内に検知されたランサムウェアを確認します。
8.	ランサムウェア検知タイプ	検知された被害についてタイプ別の発生頻度を表示します。
9.	ランサムウェア検知ユーザー	直近1か月以内にランサムウェアに感染したユーザーを確認します。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

2.4. WSP Agent配布方法

2.4.1. White Security Platform Agentについて

White Security Platform Agent（ホワイトセキュリティプラットフォームエージェント、以下WSP Agent）は、エンドポイント（PC、サーバー）にインストールされ、セキュリティポリシーの適用、プログラム配布の実行、検知およびイベントログの収集などの機能を担う主要な構成要素です。 エージェントは、管理者サーバー（WSP）との定期的な接続を通じて管理者のコマンドを迅速に受信・処理し、実行結果および各種情報をサーバーに送信することで、一元的な中央管理モニタリングと制御を可能にします。

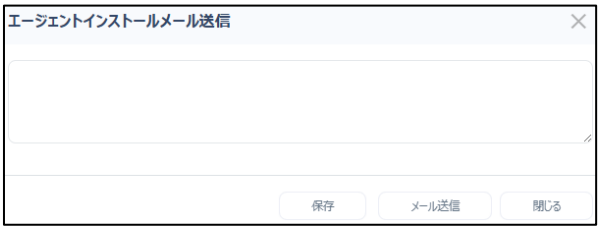
2.4.2. 配布方法

画面右上の「統合エージェント配布」、もしくは
「ライセンス」＞「統合インストールリンク」・「インストールメール送信」から配布を行います。

[統合インストールリンク]

配布したいライセンスリストから「ダウンロード」をクリックするとzipファイルがダウンロードされます。
ファイルをユーザーへ直接配布するか、自身で展開してインストールを行ってください。

[インストールメール送信]



Agentを配布したいユーザーのメールアドレスを入力し、インストール情報をメールで送信します。

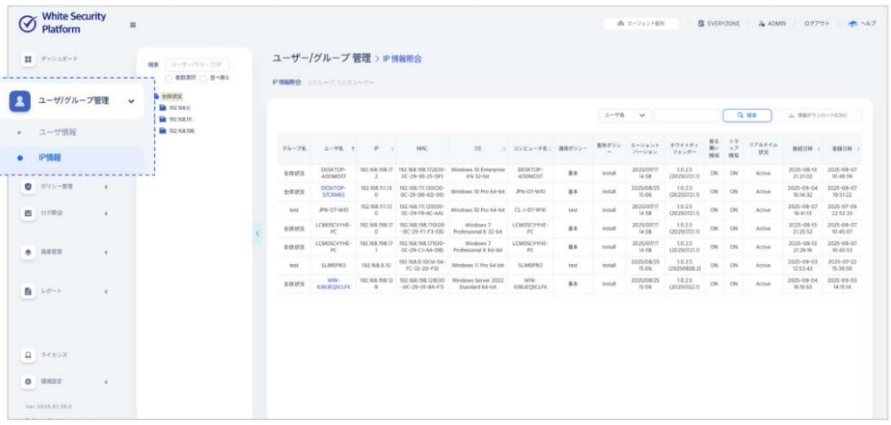
Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

3. 主な機能

3.1. ユーザー/グループ管理

エージェントがインストールされたユーザー情報をベースに、グループ単位の統合ユーザー状況管理機能を提供します。

<ユーザー情報メニュー>



<IP情報メニュー>

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

3.1.1. ・ユーザー/グループ管理の右クリック共通メニュー

ユーザー/グループ、IP情報メニューで共通して利用可能なメニューです。

[共通メニュー項目]

① ユーザー管理

名前の変更やグループの追加や削除を実施します。

② ポリシー管理

ユーザーへポリシーの適用を行います。

③ 配布ポリシーの状況

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

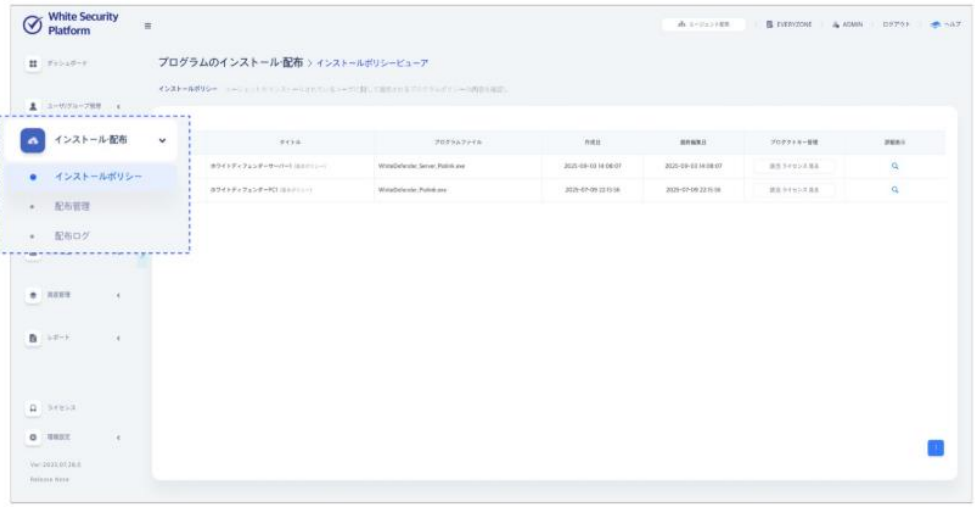
3.1.2. ユーザー情報照会機能

	項目名	説明
❶	グループ名	ユーザーが所属する上位グループの名前です。
❷	ユーザー名	ユーザーまたはエージェントの登録名です。
❸	IP	エージェントがインストールされている機器のIPアドレスです。
❹	MAC	IPおよびMACアドレスの情報です。
❺	OS	OS情報が表示されます。（例：Windows、Linux）
❻	コンピュータ名	インストールされているPC名が表示されます。
❼	適用ポリシー	現在適用されているセキュリティポリシーの名前です。
❽	配布ポリシー	適用されているプログラムの配布ポリシー情報です。
❾	エージェントバージョン	インストールされているWSPエージェントのバージョン情報です。 ※最新バージョンをインストールした後、アップデートがない場合は「Installed」と表示されます。
❿	ホワイトディフェンダー	WhiteDefenderのバージョンおよびアップデートの情報です。
⓫	振る舞い検知	リアルタイム振る舞い検知機能のON/OFFを設定します。
⓬	トラップ検知	リアルタイムトラップ検知機能のON/OFFを設定します。
⓭	リアルタイム状況	ホワイトディフェンダーのリアルタイムランサムウェア防御状態です。
⓮	接続日時	機器がWSPサーバーに最後に接続した日時です。
⓯	登録日時	機器がWSPサーバーに初めて登録された日時です。

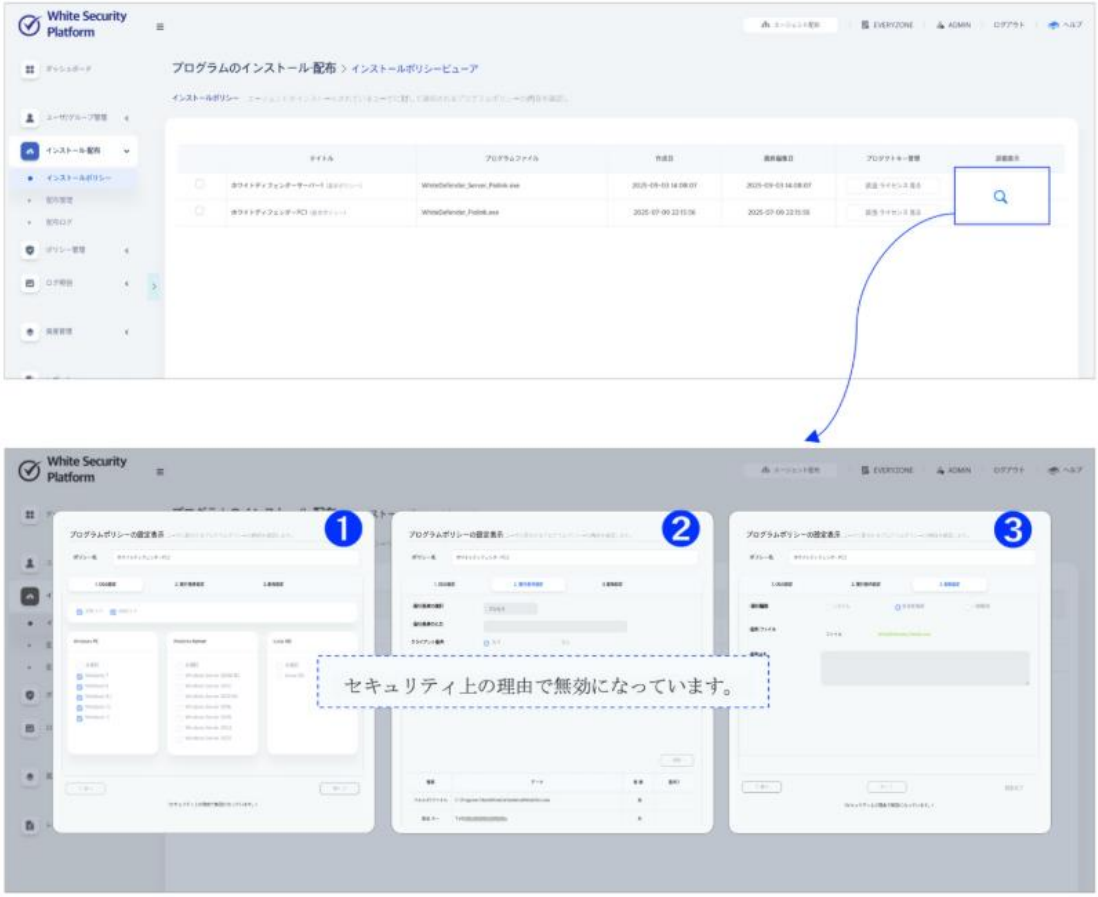
Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

3.2. プログラムのインストール・配布

WSPは、セキュリティ製品のインストールおよび配布のためのポリシー管理機能を提供します。ライセンスを登録すると、デフォルトでホワイトディフェンダーのインストールポリシーが自動的に作成されます。
管理者は必要に応じて配布条件を削除/編集/コピー/追加することができます。



3.2.1. インストールポリシー



Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

[プログラムのインストールポリシー項目]

① OSの設定：ポリシーを適用するOS種類を選択します。

② 実行条件の設定

- プロセスの存在有無を設定します。
- ファイルまたはフォルダの存在有無を設定します。
- レジストリ条件を設定します。

③ 配布設定：最終的な配布方法および対象を設定します。

※ セキュリティポリシーにより、管理者の承認なしで任意のプログラムを配布する機能は、デフォルトで無効化されています。

3.2.2. 配布管理

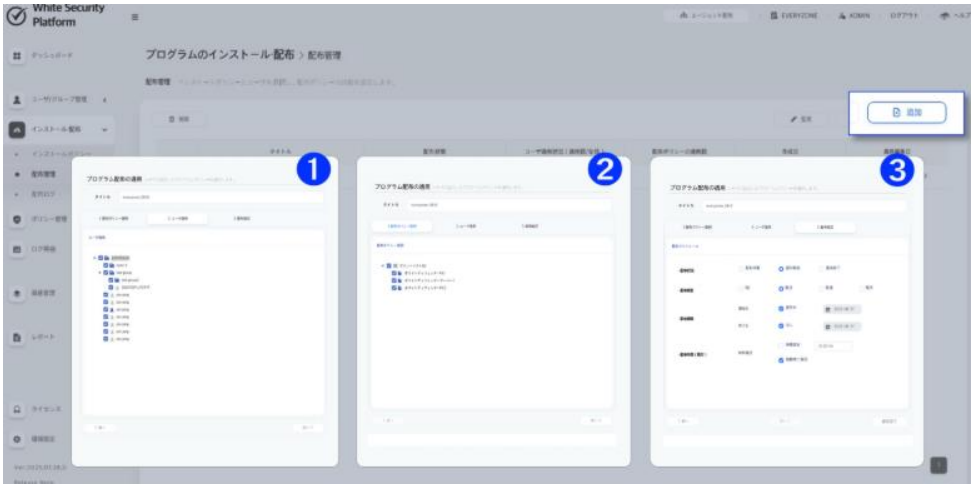
ホワイトディフェンダーのインストール・アップデートを自動化するためのポリシーを管理します。

[配布管理ポリシーの設定]

① 配布管理ポリシー：配布ポリシーの内容を選択します。

② ユーザー適用：グループ/ユーザーを選択します。

③ 配布設定 ： 設定方法を選択します。



Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

[配布管理画面]

① 削除

② 修正

③ コピー

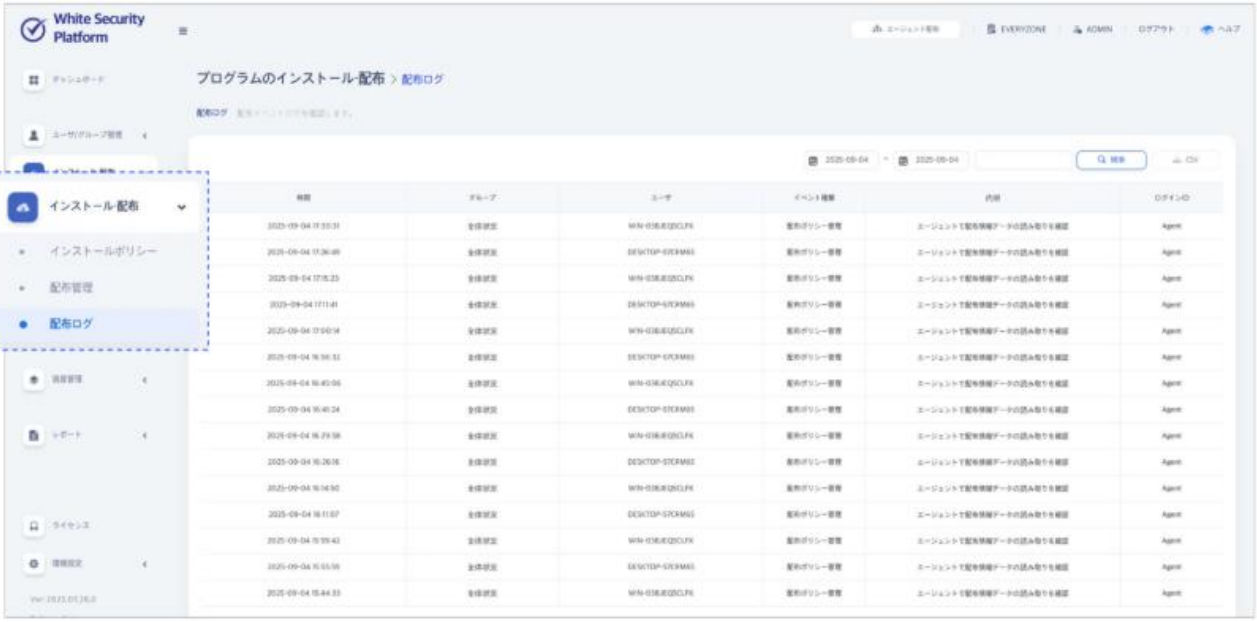
④ 追加

⑤ 配布状態：ON/OFFボタンでポリシーの配布の開始や停止を行います。

※ ポリシーは自動で作成されず、必ず管理者が手動で作成する必要があります。

3.2.3. 配布ログ

配布ログ機能によりポリシーの実行履歴を以下の項目で確認できます。



Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

[配布ログ項目]

① 時間：Agentログ発生日時を表示します。

② グループ：Agentのユーザーが所属しているグループの情報を表示します。

③ ユーザー：Agentに登録されているユーザー名を表示します。

④ イベント種類：Agentのログの種類を表示します。

⑤ 内容：プログラム配布ポリシー、インストールや削除のコマンドの詳細を表示します。

⑥ ログインID：ログインした管理者ID名を表示します。

※ ログは、ポリシー監査および履歴追跡に利用されます。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

3.3. ポリシー管理

WSPは、ホワイトディフェンダーのランサムウェア対応防御ポリシーとパスワード設定ポリシーを、一つの統合ポリシー（Integrated Policy）として管理します。

※ 基本統合ポリシーは、エージェントがサーバーに初めて接続する際に自動で適用されます。

※ 複数のポリシーを同時に適用することはできませんのでご注意ください。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

3.3.1. 総合セキュリティポリシー

① 削除

② 基本ポリシー適用

③ ポリシーコピー

④ ポリシー追加

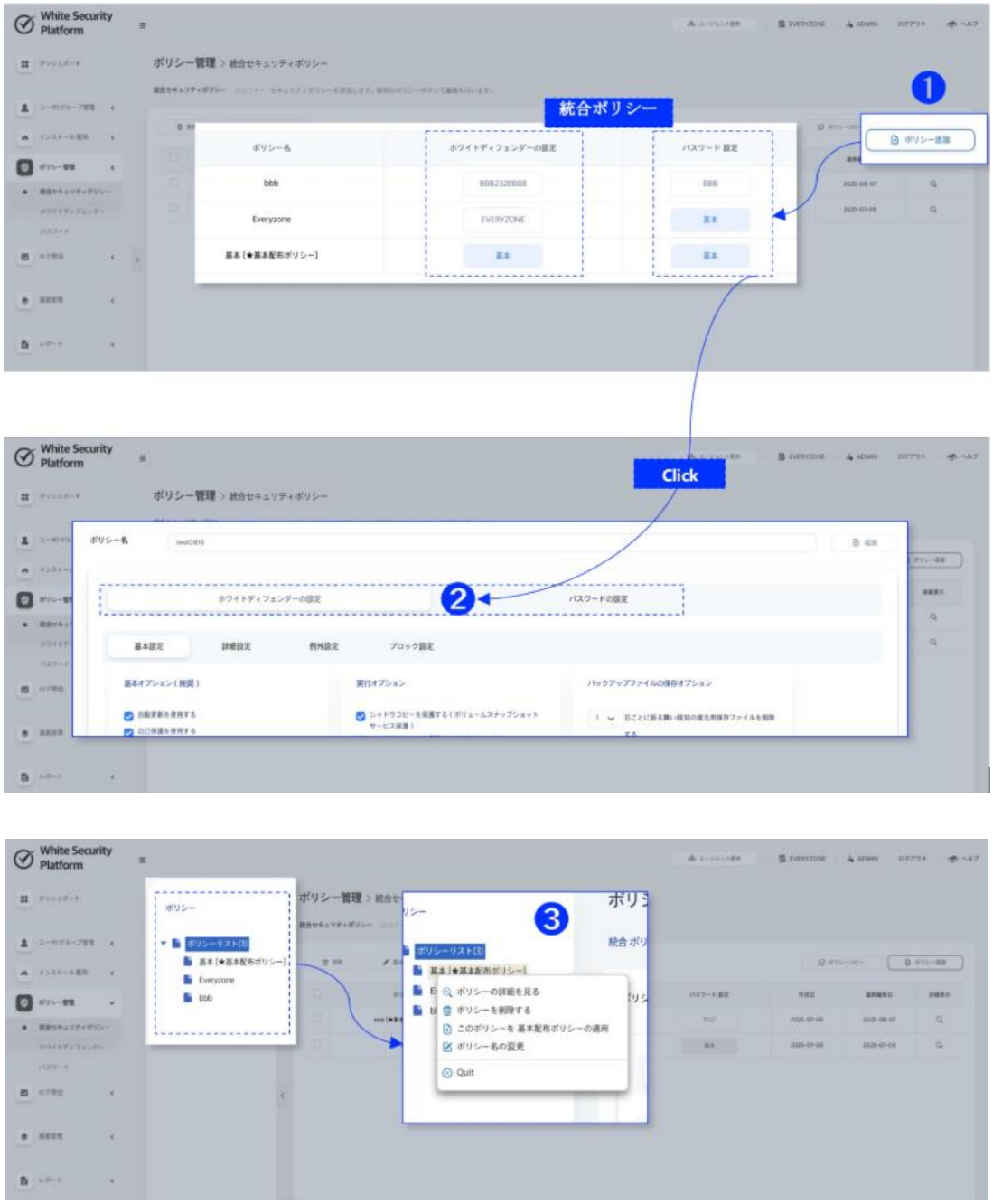
①～③を実行する際には、実行したいポリシーにチェックを入れてから、実行したい項目をクリックしてください。

作成済みのポリシー詳細を確認する際には「虫眼鏡 」マークをクリックすると詳細確認ができます。

※ 総合セキュリティポリシーでは確認のみとなり、各設定変更はできません。
設定変更は「ポリシー管理」＞「ホワイトディフェンダー」、「パスワード」から修正を行ってください。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

[セキュリティポリシーの追加]



① 「ポリシー追加」から統合ポリシーを作成すると、下位の[ホワイトディフェンダーの設定]と[パスワード設定]項目が自動で作成されます。

※ 「ホワイトディフェンダーの設定」、「パスワード設定」の詳細は次の項目でご確認ください。

② 下位のサブポリシーを必要に応じて個別で変更して設定してください。

③ ポリシーツリーをベースに、右クリックコンテキストメニューでユーザーにポリシーを適用します。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

3.3.2. ホワイトディフェンダー

WhiteDefenderのセキュリティポリシーを管理します。

※ 総合セキュリティポリシー ＞ 詳細 ＞ 「ホワイトディフェンダーの詳細」と同項目です。

設定変更したいポリシーの「設定」をクリックし修正します。

[設定変更メニュー]

① ポリシー名：「変更」から修正可能です。

② ホワイトディフェンダーの設定：詳細設定項目の修正が可能です。

変更が完了したら「変更」ボタンをクリックし設定を適用してください。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

［設定画面の構成について］

①　基本設定

Agentの自動更新、リアルタイム保護機能設定、復元用保存ファイルの自動削除期間の設定、
振る舞い検知が発生した際の、バックアップ対象の個別ファイルの最大容量制限設定を行います。

②　詳細設定

保護フォルダ(安全領域)へのパス指定、アクセス許可のプロセス指定等を行います。

※　基本保護拡張子以外に、組織内の追加保護拡張子が登録できます。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

③　例外設定

組織内の正常なソフトウェアがブロックされた場合の例外フォルダ/プロセス(ホワイトリスト)を指定し、
例外処理でプログラムの正常な実行を行うよう設定します。

④　ブロック設定

組織内で禁止されているプログラムおよび実行ファイルを事前に登録し、
セキュリティ上の脅威となるソフトウェアの実行を予防します。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

3.3.3. パスワード

セキュリティ項目に対してパスワードを設定できます。

※ 総合セキュリティポリシー ＞ 詳細 ＞ 「パスワードの設定」と同項目です。

設定変更したいポリシーの「設定 」をクリックし修正します。

[設定変更方法]

① ポリシー名：ポリシー名を変更します。

② パスワードの設定：パスワードを設定したい項目のパスワードを入力、もしくは修正します。

※ 空欄はパスワードを設定しない状態となります。

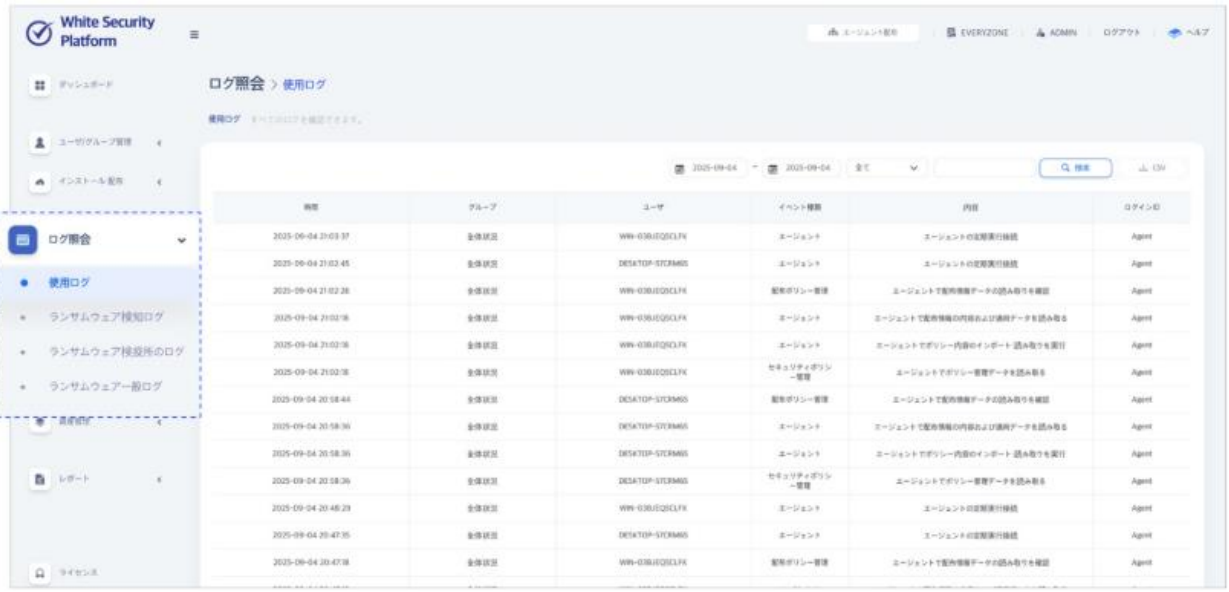
変更が完了したら「変更」ボタンをクリックし設定を適用してください。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

3.4. ログ照会

ホワイトセキュリティプラットフォームは、ユーザー/グループ（ノード）管理とWhiteDefenderの連携により、多様なログ情報をリアルタイムで照会できるようにサポートします。

この機能は、セキュリティの脅威に対応するために必要なコアデータを提供し、以下のログ項目を含みます。



ログ一覧は、デフォルトで全グループが表示されます。

絞り込みが必要な場合はユーザーツリーメニューや期間で選択して検索してください。

① ユーザーツリーメニュー

② 期間検索

③ Csvダウンロード

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

3.4.1. 使用ログ

ユーザーのシステムで作成される一般ログを確認できます。

[絞り込み方法]

ツリーメニューでユーザーを選択した後、個別でログの詳細を絞り込んで検索できます。

3.4.2. ランサムウェア

ランサムウェアの検知を確認できる項目です。

・グループまたはノード単位での選択が必須です。

・照会期間のデフォルトは直近1か月です。

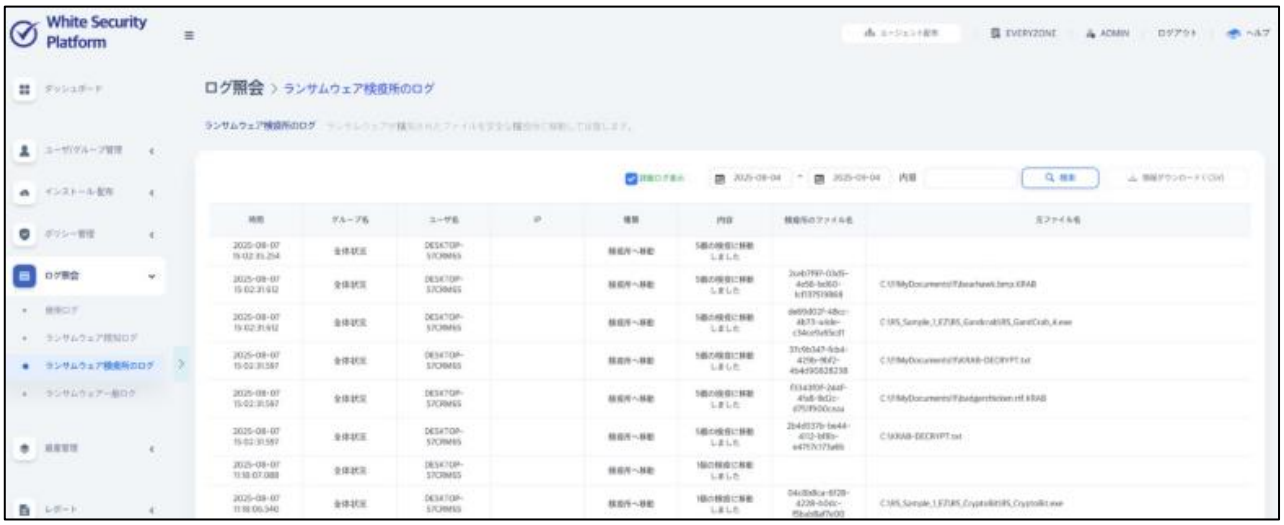
・脅威タイプおよび脅威種類別のフィルタリングが可能です。

※ 検索条件の変更後は必ず[検索]をクリックしてください。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

3.4.3. ランサムウェア検疫所のログ

ランサムウェアに感染したファイルのバックアップまたは隔離の状況を確認できます。

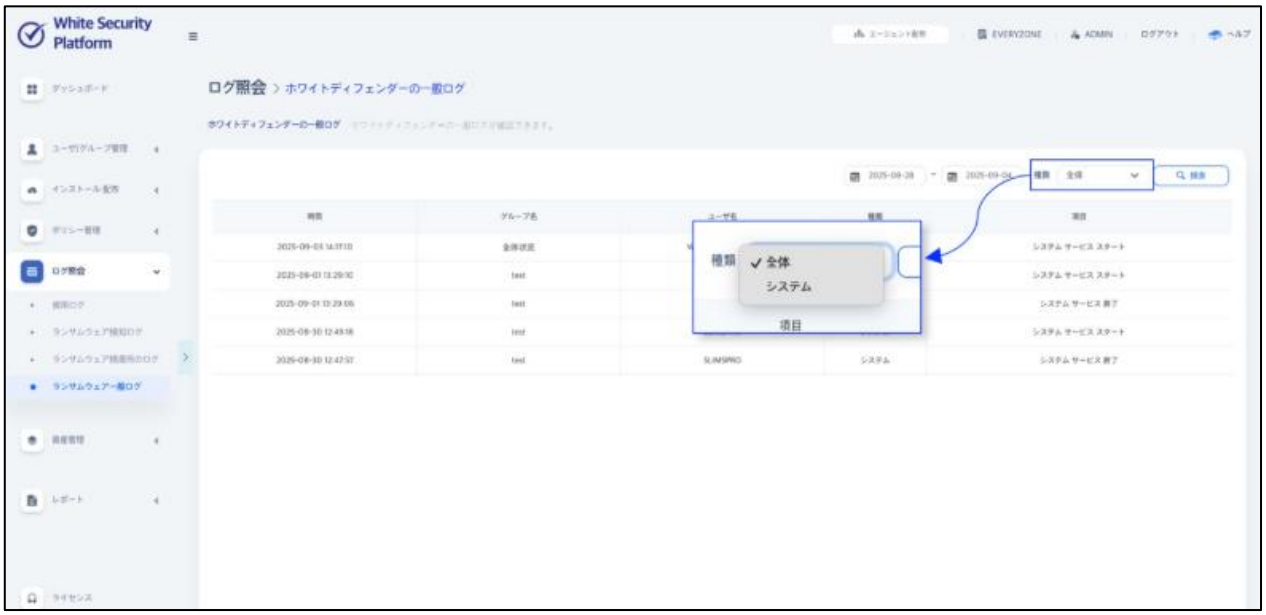


・検疫所内のファイルは復旧可能です。

・PCで直接復元または削除が必要です。

3.4.4. ランサムウェアの一般ログ

ホワイトディフェンダーで作成されたランサムウェア関連の一般ログ一覧を提供します。



・ホワイトディフェンダー製品の一般ログを提供します。

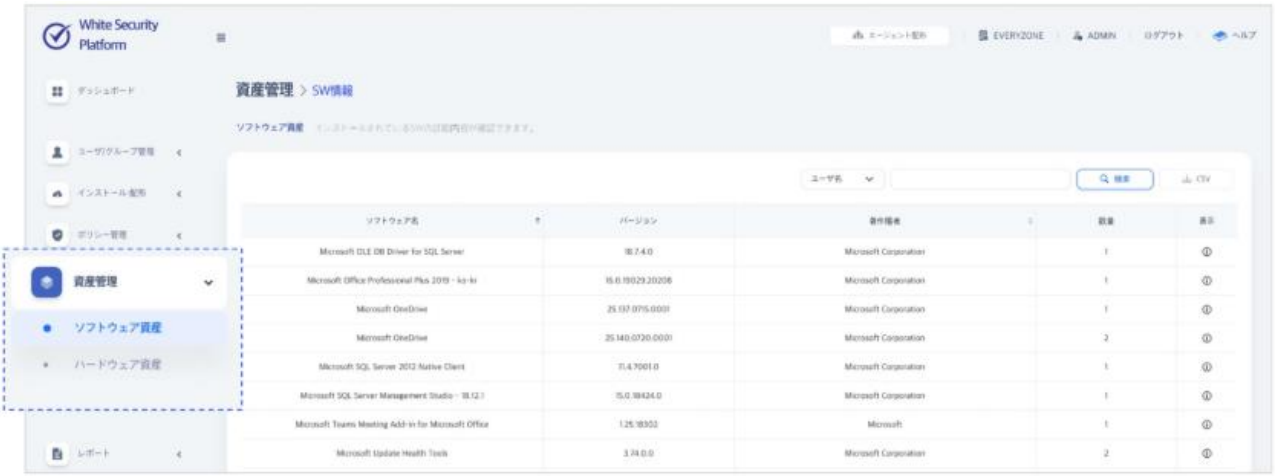
・フィルターおよび期間条件を設定できます。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

3.5. 資産管理

グループやユーザー単位でソフトウェア/ハードウェアの資産情報を照会できます。

インストールされた資産情報は、コントロールパネルの登録情報を基準に収集されます。

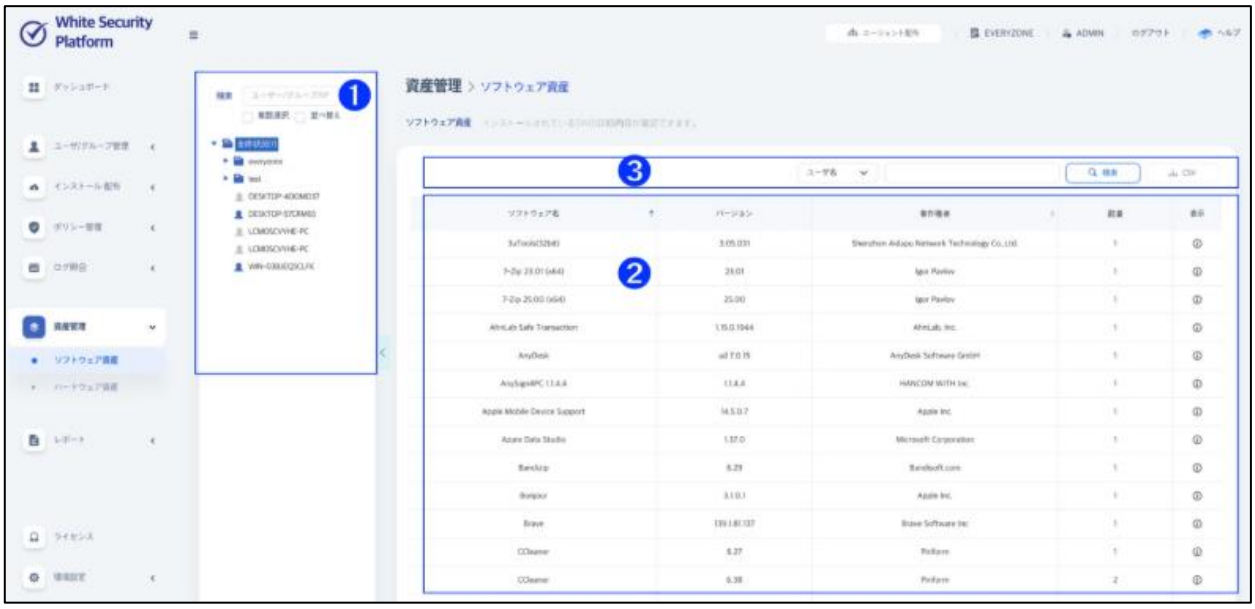


・グループを選択すると、そのグループ全体を照会できます。

・選択したグループユーザーの資産情報を検索し、照会およびCSV形式でのエクスポートができます。

3.5.1. ソフトウェア資産

ユーザー別、グループ別にインストールされたソフトウェア資産の内容を確認できます。



① ユーザーツリー：グループやユーザー選択ができます。
ユーザーやグループを選択すると、選択した範囲の資産情報を照会できます。

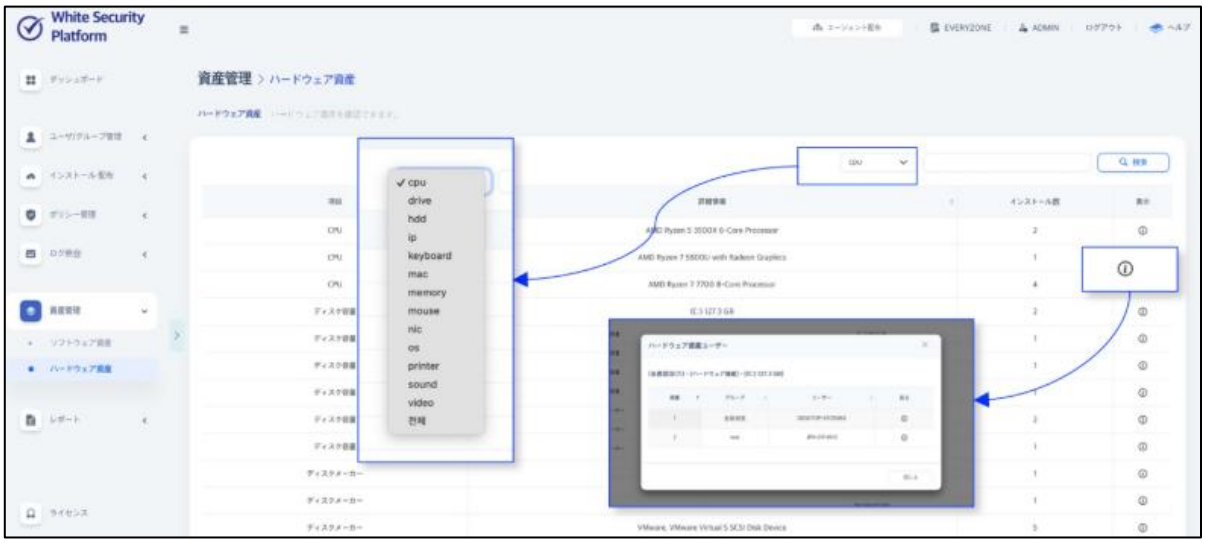
② 照会画面：検索した範囲の資産情報が確認できます。

③ 検索：ユーザーやソフトウェア名での検索、検索結果のcsvダウンロードができます。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

3.5.2. ハードウェア資産

ユーザーやグループ単位のハードウェア資産情報を確認できます。



ハードウェア資産の構成、インストール件数、詳細内容などを確認できます。

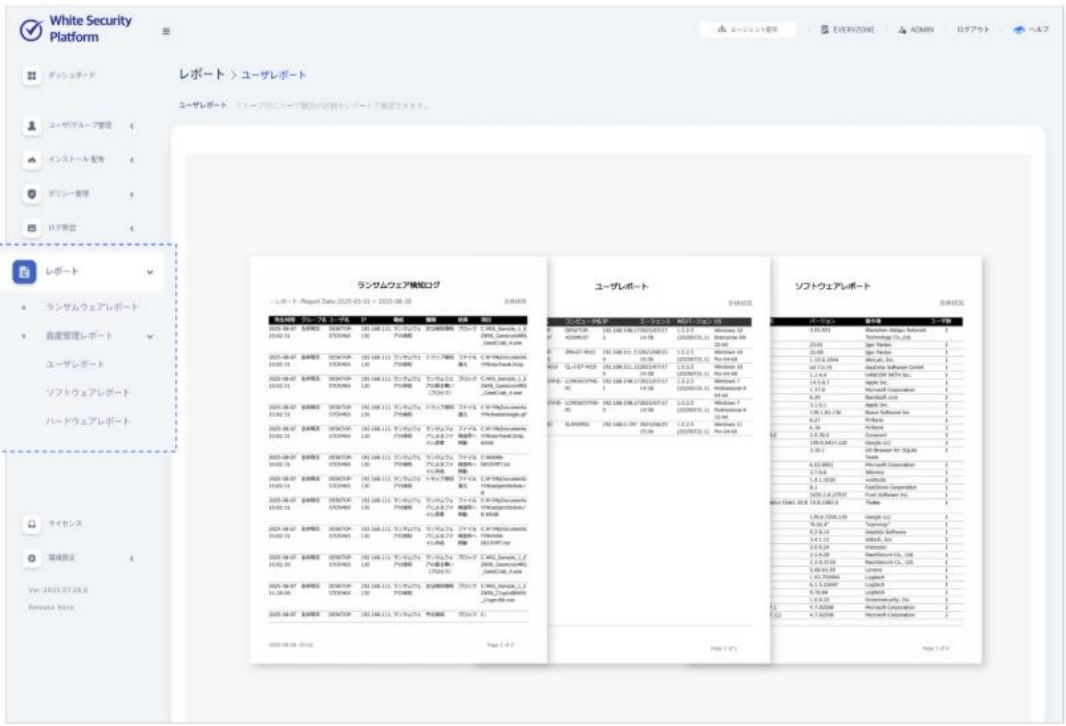
ユーザーツリーからハードウェア資産状況の詳細を確認できます。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

3.6. レポート

WSPでは、すべてのノードで発生したランサムウェアの脅威検知と、ソフトウェア資産およびハードウェア資産のログを統合して確認することができます。

作成されたレポートは画面上で直接確認でき、PDF形式で保存および印刷することができます。



3.6.1. ランサムウェアレポート

ランサムウェアの脅威検知に関する内容（発生時刻、グループ名、ユーザー名、IP、脅威、種類、結果、項目）を表示します。

3.6.2. 資産管理レポート

・ユーザーレポート（グループ名、ユーザー名、コンピュータ名、IP、エージェントバージョン、ホワイトディフェンダーバージョン、OS）を提供します。

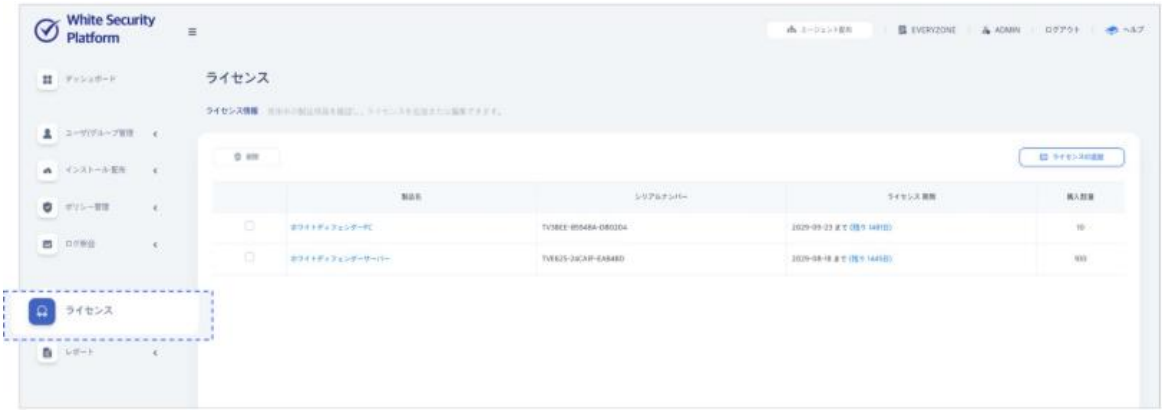
・ソフトウェア資産に関するレポート（ソフトウェア名、バージョン、著作権者、ユーザー数）を提供します。

・ハードウェア資産に関するレポート（項目、詳細情報、ユーザー数）を提供します。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

3.7. ライセンス

ライセンス情報を管理、確認します。



[主な機能]

・使用中のライセンスを照会します。

・ホワイトディフェンダーPC/サーバーライセンスを登録できます。

・新規ライセンスを追加します。（ライセンスキーの入力が必要です。）

※　ライセンスの追加についてはご購入先代理店までお問い合わせください。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

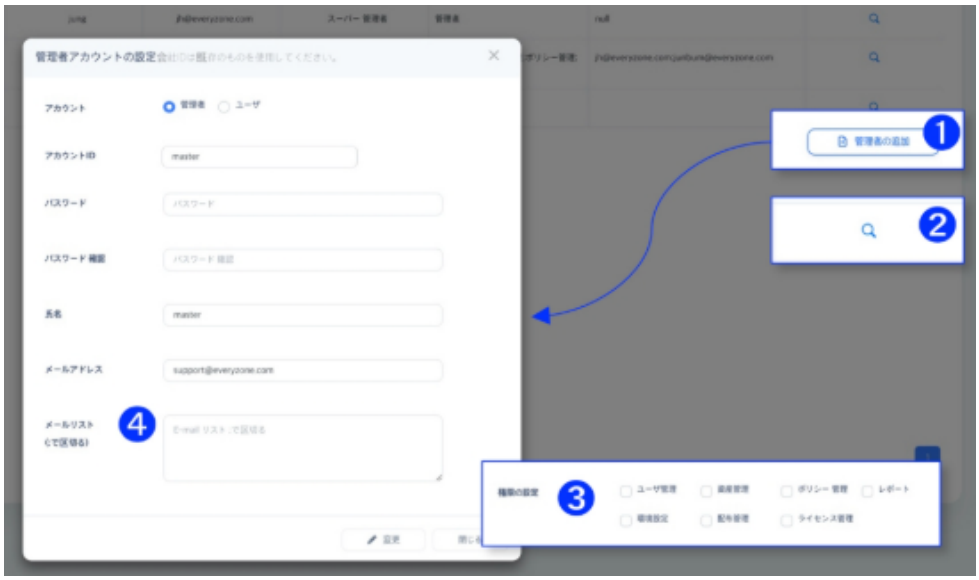
3.8. 環境設定

環境設定機能には、管理者アカウント、エージェント配布、ノード設定、レポート送信など、システム維持管理のための主な設定が含まれます。

3.8.1. 管理者アカウント

管理者アカウントの追加や、権限に応じたユーザーの作成を行います。

作成されたアカウントを対象に、メールでレポートの受信も可能となります。



① 管理者追加ボタン

② 作成された管理者の詳細情報表示・編集ボタン

③ 権限選択エリア（ユーザー権限）

④ 管理レポートのメール受信設定エリア

[権限設定について]

アカウント権限で「ユーザー」を選択すると権限の制限設定ができます。

作成するアカウントで接続を許可する項目をチェックしてください

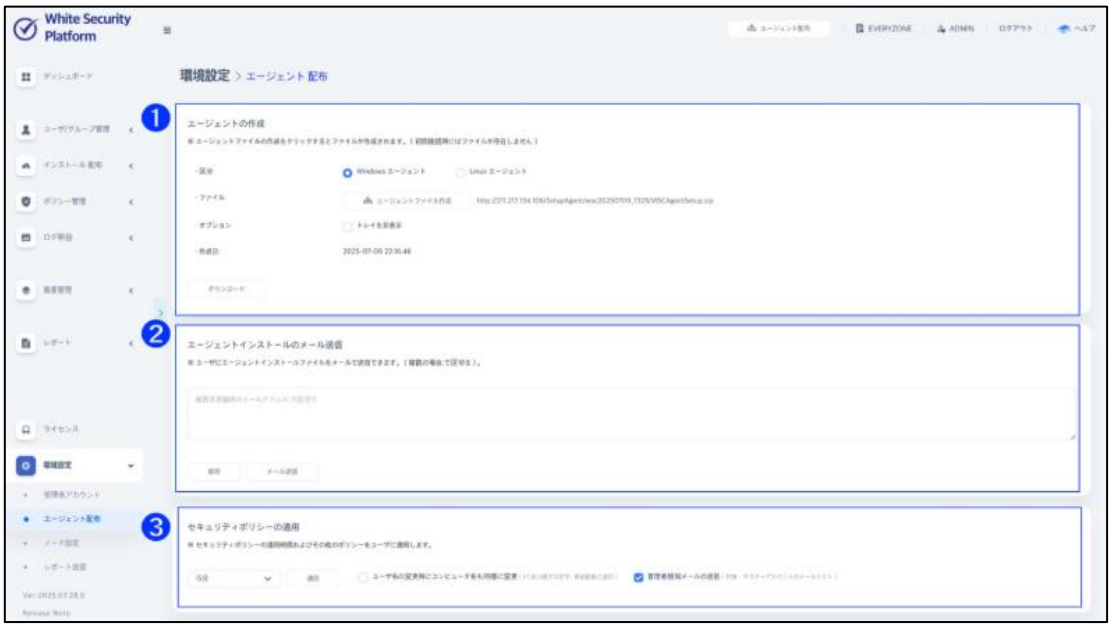
※ 管理者アカウントはすべての項目の確認が可能です。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

3.8.2. エージェント配布

WSP Agentを作成し、セキュリティポリシーを適用します。

ユーザーにエージェントインストールのメールを送信でします。



① エージェント作成：Windows/Linux バージョンの作成をサポートします。

・エージェントファイルの作成ボタンをクリックすると作成されます。

（初回接続時にはファイルはありません。）

② インストールメールの送信：ユーザメールの入力後に送信します。

③ セキュリティポリシーの適用時間を設定します。

・10分~24時間の間で設定できます。

・設定期間ごとにポリシーを適用します。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

3.8.3. ノード設定

長期間接続されていないエージェントノードの情報を整理する機能です。

・最終接続日を基準に整理できます。（日、週、指定日）

※ WSP DB情報のみ削除され、実際のPCに影響はありません。

3.8.4. レポート送信

管理者が登録したメールサーバーを通じて、レポートを指定した受信者に自動で送信します。

・管理者のメールアドレスまたはリストに登録されているメールアドレスに送信します。

※ リストにない場合は、デフォルトの管理者メールアドレスに送信します。

Copyright © RSUPPORT Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED